人口メッシュ

(1) 人口メッシュの機能と目的

総務省「国勢調査」の総人口、男女別人口、世帯数、1世帯あたり人口について、総数、増減数、 増減率を、500m メッシュ単位でヒートマップにより把握することができます。

また、指定地域(都道府県・市区町村)内のメッシュの分布状況について、度数分布図の形で把握し たり、さらには、任意の地域を複数選択して、推移を折れ線グラフで比較することができます。

これらにより、地域における人口及び世帯数の分布状況を把握することができます。



RESAS

(2) 人口メッシュの表示内容

人口メッシュでは、「表示年を指定する」、「表示方法を指定する」、「表示内容を指定する」で 選択している内容について、実数の多い地域(または増減率)ほど暖色の濃い色で表示されます。

「指定地域」で選択している都道府県を中心とした縮尺で地図が拡大表示されます。「表示方法を 指定する」、「表示する内容を指定する」で任意の項目を選択し、「メッシュ読み込み」で透過率を 選択することでメッシュ分析結果が地図上に表示されます。

※初期表示項目:表示年=2015年、表示方法=総数、表示する内容=総人口、メッシュなし



• 総務省「国勢調査に関する地域メッシュ統計」

注意

- 画面上に表示されるメッシュは、行政管理庁告示第143号「標準地域メッシュ」に準じて作成されています。
 - 標準地域メッシュは、緯度経度によって区切られた区画であり、具体的には下記の定義となります。
 - 500mメッシュ:緯度 15 秒-経度 22.5 秒で区切られる区画(一片の長さ約 500m) になります。
 - なお、各メッシュの一片の長さはおおよその数値であり正確に 500m の正方形とはなりません。
 - また、地球が球体であるため、南北位置によってメッシュの大きさは若干異なります。

地域経済分析システム RESAS

人口メッシュ

(3) 右メニューの説明

右メニューでは、左のマップの表示内容について設定します。





(4)「地域選択モード」での地域の選択

「地域選択モード」で「任意の地域を選択する」のチェックを入れると、マップ上の任意の範囲で 地域を選択できます。地域は6ヶ所まで選択でき、任意の名称を付けられます。

ここで地域を選択することにより、選択した地域の推移をグラフで比較できるようになります。



3 マップ上の任意の位置でマウスをクリックし、選択したい範囲と大きさになるようにドラッグすると、選択枠(カラーが自動的に割り振られます)が表示されます。

マウスを離すと選択枠が固定されます。

画面左下に「選択した任意の地域一覧」のポップアッ プが表示され、選択した任意の地域に名称を入力する ことができます。

4 ポップアップの入力欄に名称を入力して Enter キー を押すと、地域が追加されます。





RESAS

地域経済分析システム RESAS

(5) 区分メッシュ度数グラフを表示する

指定した地域(都道府県、市区町村)のメッシュ数及び人口累積度数、メッシュ累積度数について グラフで見ることができます。

表示方法、表示する内容を選択することで、増減数や世帯数別のグラフに切り替えることができます。

<区分メッシュ度数グラフの表示方法>

右メニューの「区分メッシュ度数グラフ」をクリックします。



➡ 指定した条件の区分メッシュ度数グラフが表示されます。



総務省「国勢調査に関する地域メッシュ統計」

地域経済分析システム 基本操作マニュアル

RESAS

地域経済分析システム

人口メッシュ

<区分メッシュ度数グラフの画面構成>

※初期表示項目:表示レベルニ市区町村単位で表示する、表示年=2015年、表示方法=ヒートマップで指定 した表示方法、表示内容=ヒートマップで指定した表示内容



8

RESAS

(6) 選択地域のグラフを表示する

地域選択モードの「任意の地域を選択する」をチェックし、地図上の任意の地域をドラッグすると 画面左下に選択した任意の地域一覧が表示されます。10文字以内で任意の名称を入力できます。最 大6 地域まで設定でき、「地域選択のグラフを表示」をクリックすることで選択地域グラフが表示さ れます。

く選択地域のグラフの表示方法>

右メニューの「選択地域のグラフを表示」をクリックします。



▶ 指定した条件の選択地域のグラフが表示されます。



総務省「国勢調査に関する地域メッシュ統計」

地域経済分析システム 基本操作マニュアル

9

地域経済分析システム

人口メッシュ

RESAS

く選択地域グラフの画面構成>



RESAS

地域経済分析システム RESAS

人口メッシュ